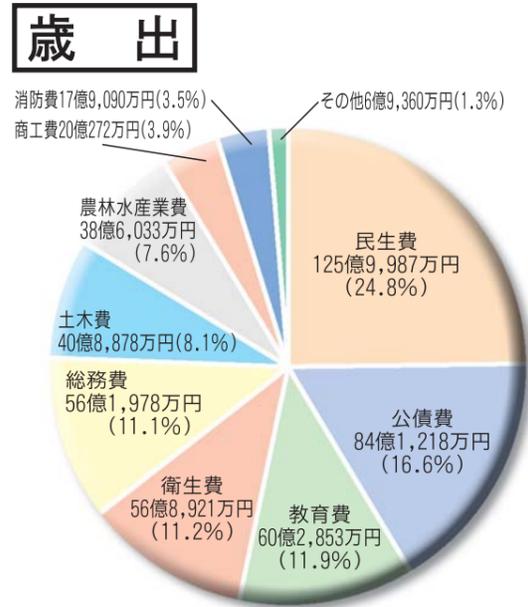


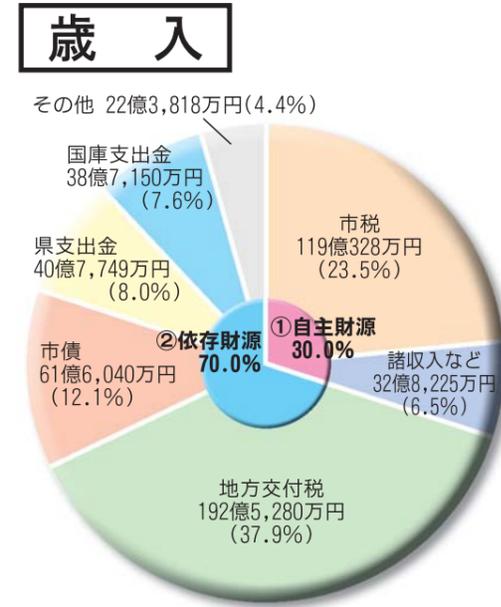
■平成22年度全会計予算額 (単位:万円)

名称	22年度 予算額
<b>一般会計①</b>	507億8,590
国民健康保険(事業勘定)	122億 211
国民健康保険(直営診療施設勘定)	10億3,043
老人保健	42
後期高齢者医療	9億 210
介護保険(保険事業勘定)	83億 820
介護保険(サービス事業勘定)	3億5,048
簡易水道事業	14億2,105
下水道事業	32億6,040
農業集落排水事業	13億3,096
浄化槽事業	4億 46
バス事業	9,325
米里財産区	1,237
<b>特別会計②</b>	293億1,223
総合水沢病院事業(収益的支出)	30億4,179
総合水沢病院事業(資本的支出)	3億1,055
国保まごころ病院事業(収益的支出)	11億2,674
国保まごころ病院事業(資本的支出)	7,834
<b>企業会計③</b>	80億4,216
水道事業(収益的支出)	19億3,678
水道事業(資本的支出)	12億8,984
国民宿舎等事業(収益的支出)	2億4,612
国民宿舎等事業(資本的支出)	1,200
<b>総計(①+②+③)</b>	881億4,029

平成22年度一般会計予算



507億8,590万円



平成22年度当初予算

# 骨格予算を編成

平成22年第1回市議会定例会で、22年度の予算が審議・可決されました。ことしは3月に市長・市議会議員選挙が行われるため、一般会計を「骨格予算」として編成しました。政策的経費や新規事業は、市長選挙後、補正予算として計上する予定です。22年度の全体の予算は、議会議決後速やかにお知らせします。

■財政課財政係(内線 442 ~ 444)

骨格予算として編成

本来、予算はその年度のすべての歳入、歳出の年間の見通しをたてて編成します。しかし、市長選挙などを控えて、次年度の政策的な判断が難しい場合は、「骨格予算」といわれる形で予算編成を行います。骨格予算は、本来の予算から政策的事業や新規事業などの経費を除いたものです。当初に計上できなかった政策的経費などは、選挙終了後に補正予算として加えられます。

一般会計は507億円に

22年度の一般会計の予算総額は、507億8590万円です。骨格予算として編成したため、前年度と比べて6・3%下回りました。

歳入の面では、景気低迷や雇用情勢悪化の影響を受けて、個人市民税や法人市民税の減額が見込まれ、歳入の確保が厳しい状況となっています。

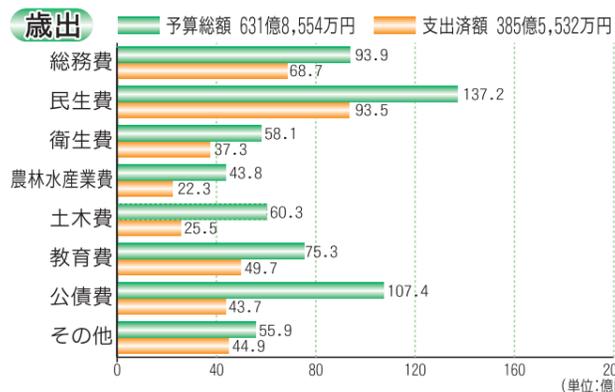
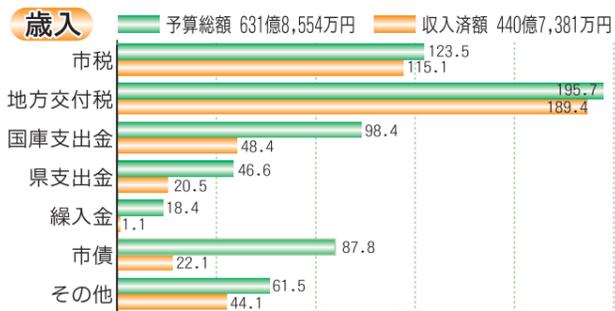
歳出の面では、財政の健全化を進めるために人件費や補助費等を可能な限り抑制しましたが、不況の影響もあって扶助費が増加しています。道路や学校などを整備するための投資的経費は、骨格予算で新規事業の計上を見

送ったため、前年度の予算額を大きく下回りました。

21年度の予算執行状況

21年度一般会計の歳入歳出予算は、11月末時点で599億5972万円でしたが、2月末時点で631億8554万円となりました。これは、除雪経費や地域活性化のために国の補正予算で追加された臨時交付金事業経費などで増額補正する必要が生じたためです。予算の執行状況は左下のグラフのとおりです。

平成21年度奥州市一般会計予算の執行状況  
平成22年2月28日現在



財政用語解説

- 市税…市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税など。歳入の中心になる貴重な財源
- 地方交付税…全国の市町村が一定水準の行政サービスを提供できるように、国税(所得税、酒税など)から配分されるお金
- 市債…公共施設の整備などのため、長期に借り入れるお金
- 県支出金…特定の事業の財源の一部として、県から支出されるお金
- 国庫支出金…特定の事業の財源の一部として、国から支出されるお金
- 民生費…お年寄りや子ども、障がい者などの福祉や医療などに使われるお金
- 公債費…市債を返済するお金
- 補助費等…報償費、負担金・補助金など、行政上の目的により交付される経費
- 扶助費…生活保護費や児童手当費、保育所委託料など、各種扶助のための経費

当初予算に計上した主な予算の使いみち

- ◇農林水産事業費
  - ・中山間地域等直接支払事業…10億5,664万円
  - ・農業生産基盤整備事業…6億8,030万円
- ◇商工費
  - ・中小企業融資事業…6億3,009万円
  - ・企業誘致事業…1億5,121万円
  - ・観光施設管理運営経費…4億1,168万円
- ◇土木費
  - ・道路新設改良事業…8億3,092万円
  - ・公園維持管理経費…1億6,990万円
- ◇消防費
  - ・常備消防事業…15億4,382万円
  - ・消防団活動経費…1億9,591万円
- ◇教育費
  - ・小学校管理経費…5億9,713万円
  - ・中学校管理経費…2億9,816万円
  - ・幼稚園管理経費…6億698万円
  - ・学校給食施設管理運営経費…7億9,939万円

- ◇総務費
  - ・地区センター管理運営経費…1億5,324万円
- ◇民生費
  - ・重度心身障害者医療費支給経費…3億4,459万円
  - ・自立支援給付等事業…13億8,436万円
  - ・後期高齢者医療事業…11億4,945万円
  - ・保育所保育事業…20億4,357万円
- ◇衛生費
  - ・母子保健推進事業…1億732万円
  - ・予防接種事業…1億492万円
  - ・ごみ及びびり尿処理施設運営負担事業…11億4,781万円
  - ・塵芥収集事業…3億2,599万円
- ◇労働費
  - ・緊急雇用創出事業…1億6,053万円
  - ・ふるさと雇用再生特別基金事業…1億954万円

